

主要地方道岩沼蔵王線大師・姥ヶ懐道路「志賀姥ヶ懐トンネル」の供用開始について

主要地方道岩沼蔵王線は、本県沿岸部に位置する仙台空港や仙台東部道路と、内陸部を縦貫する東北自動車道等を結び、県南地域の広域連携を強化する重要な幹線道路です。

本路線のうち、岩沼市大師から村田町姥ヶ懐までの約3.7km区間は、屈曲カーブが多く狭隘な峠道となっており、東日本大震災において救急救援車両の通行に支障を来した経験等を踏まえ、平成24年度から復興財源を活用して整備を推進してきたところであり、本年12月21日に供用を開始することとなりました。

今回の供用により、沿岸部と内陸部を結ぶ信頼性の高い東西交通軸が形成され、県南地域の産業振興、観光交流の活性化、救急医療活動への支援が図られるとともに、東日本大震災からの震災復興にも大いに寄与するものと期待されます。

○事業概要

事業区間	岩沼市志賀～柴田郡村田町小泉
延長・幅員	L=3,700m W=6.5(8.0)m
主要構造物	志賀姥ヶ懐トンネル L=1,285m
総事業費	約73億円(社会資本整備総合交付金事業(復興枠))

○開通式典概要

日時	令和元年12月21日(土) 午前11時から
場所	岩沼市志賀地内
主催者	宮城県・岩沼市・村田町
内容	挨拶・祝辞・テープカット・くす玉開披・パレード等
出席予定者	【主催】宮城県知事, 岩沼市長, 村田町長ほか 【来賓】国会議員, 県議会議員, 沿線市・町議会議員 関係首長, 国土交通省, 復興庁, 地元関係機関, 地元区長ほか
※一般開放	同日午後3時予定

